

平成31年度の中京もえぎ幼稚園教育

園児・保護者・地域・教職員がともに 輝き育ち合う 中京もえぎ幼稚園

子ども一人一人の特性や発達の課題を深く理解し、3年間を見通した適切な指導が行えるよう、教職員の指導力・資質の向上に努め、子ども・保護者・教職員が共に育ち合っている、明るく楽しい活力ある園づくりをすすめたいと取り組んでいます。

教育目標

主体的に環境に関わり、好奇心や探究心を育み、夢中になって遊ぶ

幼児の育成を目指して ～科学する心に視点をあてて～

目指す子どもの姿

- ・ 明るく素直で思いやりのある子ども
- ・ 自分で考え、行動する子ども
- ・ いろいろなことに興味や関心をもってかかわり夢中になって遊びこむ子ども
- ・ しなやかで粘り強く、最後までやり遂げようとする子ども
- ・ 自分の思いも出しながら、相手の気持ちに気づける子ども

重点目標

- 保育の充実
 - ・ 夢中になって遊ぶための環境を保障する。
 - ・ 様々な行事を通して伝統文化に触れる機会を大切にする。
- 幼稚園教育で大切にしたい心の育ちを探る。
 - ・ 夢中になって遊び子どもの姿から子どもの心の揺れや動きをみとり、幼児理解を深める。
- 命や自然を大切にする気持ちや思いやりの心など豊かな心情を育み、人権を大切にする心を育てる。
- よりよく人と遊びや生活を進める上で、折り合いをつけることの必要性に気づき、自ら気持ちを調整する力をつけようとする心を育てる。
 - ＜3歳児＞ 安心できる生活や教師との信頼関係を基盤に、自分なりの思いを出して遊び、その子らしさを発揮していく基礎を培う。
 - ＜4歳児＞ 一人一人が自分の思いを出し、気の合う友達と遊び込み、自己肯定感を育む。
 - ＜5歳児＞ 友達とのかかわりを深め一緒に遊ぶことを通して、一人一人が自分のもっている力を発揮し、人への信頼感や思いやりの気持ち、考えて行動しようとする態度を培う。

平成31年度 園内研究テーマ

「好奇心や探究心を育むための環境構成、教師の援助を考える
～科学する心に視点をあてて～」

地域に開かれた幼稚園

- ・ 地域・家庭との連携
- ・ 小規模保育施設、保育所、小学校、中学校との連携
- ・ 預かり保育“仲よしひろば”の実施
- ・ 幼児教育相談“うさぎ組”“こぐま組”の実施
- ・ 子育て語り合いサロン“ほっと ちゃっと”の開設
- ・ 学校運営協議会制度の活用“もえぎティンクル”の取組